

第11回

- 講演者: 岡野 恵司 氏 (都留文科大学)
 - 題目: ペアリング暗号に適した楕円曲線族の構成に関する報告
 - 日時: 平成28年10月5日 (水) 16:30 - 17:30

ペアリングに基づいた暗号方式は、適した楕円曲線(ペアリングフレンドリー楕円曲線)が必要になる。その楕円曲線の族はある条件を満たす多項式たちから CM-法によって生成されるのであるが、そのような多項式の組としてさらに「曲線の位数と暗号に使う部分群の位数がほぼ一致する」という理想的条件をもつものを探すことが、この分野の研究の一つとなっている。様々な構成法によってより理想に近い族を探す試みがなされているが、現在までに知られている理想的条件をもつ曲線の完全族は唯一つである。実装に際しては様々な曲線が必要であり、さらなる理想的曲線族の存在の有無について調べることが望まれている。本講演ではこれまでの研究成果として、多くの場合に理想的曲線族は存在せず、このような族で実用性あるものを見つけることはなかなか難しいということ報告する。



.lg-outer.lg-pull-caption-up.lg-thumb-open .lg-sub-html {bottom:80px;}

5 images

From:

<https://wiki.ma.noda.tus.ac.jp/> - (旧)理工学部 数学科

Permanent link:

<https://wiki.ma.noda.tus.ac.jp/seminar/2016/011>

Last update: **2017/11/18 22:32**

